

三年	組	番
----	---	---

課題

三年生の文法を学ぶために、今までの学習を振り返ろう
 三年生で学ぶ文法を、すんなり理解できるように基礎知識を確認する。

【関心・意欲・態度】

☆ 今まで学んだ内容を振り返りましょう。教科書や今までのノート、ワークシートを見て構いません。丁寧に組み組んでください。これらの基礎内容は、今後の授業内容を理解するうえで、必要不可欠です。正答は、下面に記されていますので、答え合わせと解き直しもしっかりと行いましょう。

四、単語の種類(活用しない自立語)

【名詞】

問一、次の名詞を、あとの表に当てはまるように分類し、後の表に記入しましょう。

山 美しさ 夏目漱石 (見る)こと 彼 あれ あなた (書く)もの 三十日
 教科書 わたし 三匹 恋 窓 一枚 アメリカ ここ

名 詞			
代名詞	形式名詞	数詞	普通名詞

問二、次の 線を付けた名詞(付属語を伴う場合も、単独の場合もある)は、どのような文の成分

になっていますか。後から選びましょう。

- ① 父は、早足で歩く。()
- ② わたしは、七時に家を出る。()
- ③ 祖母の生まれ故郷は北海道だ。()
- ④ 先生、質問があります。()
- ⑤ 小学生なので、子供料金でよい。()
- ⑥ ほどよい甘さのケーキだ。()

・主語 ・述語 ・独立語 ・接続語
 ・連体修飾語 ・連用修飾語

問三、次の 線を付けた代名詞(付属語を伴う場合も、単独の場合もある)は、どのような文の成分
 になっていますか。下から選びましょう。

- ① あそこに見えるのが東京タワーだ。()
- ② あれが人気のパンダです。()
- ③ 僕の家はここです。()
- ④ 彼女ならば、必ず成功するはずだと思う。()
- ⑤ あなた、ボタンがはずれていますよ。()
- ⑥ どの店に入ろうか。()

・主語 ・述語 ・独立語 ・接続語 ・連体修飾語 ・連用修飾語

【副詞】

問四、次の文章は、副詞について述べたものです。() (内の語句のうち正しい方を選んで、○を付けましょう。)

副詞は、(自立語 ・ 付属語)で、活用が(ある ・ ない)単語である。また、副詞は主として(用言 ・ 体言)を修飾し、(連体修飾語 ・ 連用修飾語)となる。

問五、次の 線を付けた単語が副詞の場合は○を、それ以外の場合は×を記入しましょう。

- ① 宿題をすっかり忘れていた。()
- ② 彼女は深くため息をついた。()
- ③ わたしにはたくさん友達がいる。()
- ④ 彼はとても絵がうまい。()
- ⑤ 僕の父はやさしくて力持ちだ。()
- ⑥ 環境問題を真剣に考える。()
- ⑦ 小さな石がころころ転がってきた。()
- ⑧ 彼女はひたりと足を止めた。()

【連体詞】

問六、次の文章は、連体詞について述べたものです。() (内の語句のうち正しい方を選んで、○を付けましょう。)

連体詞は、(自立語 ・ 付属語)で、活用が(ある ・ ない)単語である。また、連体詞は(用言 ・ 体言)だけを修飾し、(連体修飾語 ・ 連用修飾語)となる。

問七、次の文中の連体詞すべてに 線を付けましょう。(二文に一つとは限りません)

- ① ある所におじいさんとおばあさんがいました。② ある日大きな桃を拾ってきました。
- ③ その桃を割ってみました。④ たいした味ではありませんでした。
- ⑤ 今年は、いろんなことがあった。⑥ あの探偵は、あらゆる事件を解決した。

問八、次の各組 線を付けた単語のうち、連体詞には○を、それ以外には品詞名を記入しましょう。

<p>① ア とても小さな犬がいる。()</p> <p>イ これは、とても小さい犬だ。()</p>	<p>② ア いろいろな果物がある。()</p> <p>イ いろいろな果物がある。()</p>	<p>③ ア きれいな人だ。()</p> <p>イ おかしな人だ。()</p>	<p>④ ア これは、秘密の話だ。()</p> <p>イ この話は誰にもいってはいけない。()</p> <p>ウ こう話せば、わかってもらえる。()</p>
<p>⑤ ア 足に自信がある人はいますか。()</p> <p>イ この村には美しい森がある。()</p> <p>ウ 昔、ある国に王様がいました。()</p>			

文法はここまで



おつかれさまでした。
次回は、いよいよ3年生の教科書に入ります！
返却されたプリントは必ずとっておきましょう。